

	氏名	所属	到着手段	17日	18日	19日	20日	21日	出発手段	発表演題	潜水	申込	その他
1	赤木 拓也	上野研(非会員)	マイカー	○	○	○	○	○	マイカー				非会員、協力者
2	朝日新聞 福岡支局				○	○					スキューバー		
3	石井 晴人	東京海洋大学	9/17pm1 0頃着	△	○	○				なし		7/12	19日夜は別の宿、20日な ぎさ水族館、1日のサキ海
4	上野 俊士 郎	事務局、水産大学 校	マイカー	○	○	○	○	○	マイ カー	1) 要注意の和名ハコクラゲ及 び日本産立方クラゲの和名と 英名 上野ら	素潜り		プランクトンネットでクラゲ 採集
5	上野 大輔	琉大院生		○	○	○			9/20 帰る		スキューバー	9/4	
6	河村 真理 子F	京大・瀬戸臨海実 験所		○:受 付時 間内	○	○	○			響灘に出現した有クラゲ類お よび有櫛動物(仮題)	素潜り	7/12	18日昼食弁当
7	久保田 信	会長、京大・瀬戸臨 海実験所	今原車?	○	○	○	○	○		1) カイヤドリヒドラクラゲ <i>Eugymnanthea japonica</i> KubotaのSpawning timeの進化 的意義 2) 日本産ヒドロクラゲの学名・ 和名のパソコン検索 山田・久	素潜り	7/11	足なし、プランクトンネット でクラゲ採集、懇親会でマ イカラオケ希望、 宿泊は万 安旅館
8	末友 靖隆	マイクロ生物館	マイカー			○			マイ カー				非会員、協力者
9	深瀬 峻	上野研(非会員)	with赤木	○	○	○	○						
10	藤井 琢磨	琉大博士後期理工 学研究科	9/17福岡 からJR?	○	○	○		海 響館 見	9/20 福岡 空港 19:40	スナギンチャク目とイソギン チャク目の系統関係について	スキューバー(カワ リギンチャクの 観察を希望し ます。採集も可	7/11	

11	藤本 正明	NPO自然と釣りのネットワーク	マイカー		招待	○	○		マイカー	特別講演「周防大島のニホンアワサンゴ群生の保全活動」	スキューバー		非会員、協力者
12	三宅 裕志	北里大				○	○					8/15	18-20日夜げんきや和泊
13	園山 貴之	下関市立しものせき水族	マイカー	○	○	○	○		マイカー	飼育下で確認できたジュウジキサンゴの放精放卵	スキューバー	8/27	
14	奥泉 和也	鶴岡市立加茂水族館		○	○	○	○			クラゲ展示室リニューアルの紹介	素潜り	7/29	
15	横場 裕則	北里大大学院M2				○	○					8/13	同上
16	岩瀬 文人	(財)黒潮生物研究財団	マイカー	○	○	○	○		マイカー	オニヒトデ駆除～酢酸注射による新駆除法の確立と「駆除」にまつわる話	スキューバー	7/28	アワサンゴ群生地の水温記録も紹介できる
17	岩尾 研二	阿嘉島臨海研究所		○	○	○	○			阿嘉島周辺での刺胞動物(イシサンゴ類を除く)有性生殖の	スキューバー	8/29	20日朝に伊保田から松山に渡る
18	宮本麻衣 ^F	水産総合研究センター遠洋水産研究所		○	○	○				天皇海山南部海域におけるイシサンゴ類の出現状況		8/23	9/17 16時頃懇親会に間に合うように参加、9/19は「なぎさ水族館」等。
19	戸篠 祥	北里大大学院D1				○	○					8/13	同上
20	今原 幸光	黒潮生物研究所和歌山研究室	JR柳井駅15:34(岩瀬さん迎え)	○	○	○	○		JR	なし	スキューバー	8/30	ウミイチゴとウミサボテンの採集と、カワリギンチャクとニホンアワサンゴの観察希望。20日岩国市立ミクロ生物館見学後直帰
21	柴田 晴佳 ^F	北里大大学院D1				○	○					8/13	同上
22	出羽 尚子 ^F	かごしま水族館	マイカー	○	○	○	○		マイカー	飼育下におけるミナミウミサボテンの繁殖と成長の記録	スキューバー	8/27	到着は20時以降、海響館見学希望
23	森下 亜弓 ^F	東京海洋大学石井研	9/17pm10頃着レンタカー	△	○	○				シロクラゲ(Eutonina indicans)の生態および生産に関する研究			同上
24	深見 裕伸	宮崎大学	マイカー	○	○	○			マイカー		スキューバー	8/12	要望あり
25	盛満 亮	東京海洋大学石井研	9/17pm10頃着レンタカー	△	○	○				神奈川県城ヶ島における水中カメラを用いたミズクラゲポリプの個体群変動		7/12	同上
26	足立 文 ^F	新江ノ島水族館		○	○	○	○			未定	スキューバー	7/28	参加90%大丈夫

27	長田 信人	西海国立公園九十島水族館	車	○	○	○			車	長崎県平戸市の浮き桟橋で見られる無脊椎動物(仮題)	素潜り	8/17	会社の車で参加、9/19参加後帰る。実習場の領収書「させぼパール・シー株式会社」
28	藤井 直紀	佐賀大学低平地沿岸海域研究センター	マイカー	○	○	○	○		マイカー	(仮題)伊方発電所付近のクラゲ出現傾向	素潜り, プラントネット, 水中カメラ	7/29	90%参加予定
29	北野 裕子 F	京都大学大学院		○	○	○	○			アワサンゴ属の系統的位置について	スキューバー	8/12	要望あり
30	柳 研介	千葉県立中央博物館(千葉県自然保護課生物多様性センター)	車	○	○	○					スキューバー	8/15	20日朝食後発
31	立川 浩	千葉県立中央博物館	JR柳井駅16:33	○	○	○	○				スキューバー	8/14	実習場宿泊領収書希望。20日はしものせき水族館見学を希望、帰りは夕方北九州空港発の予定
32	林原 毅	水産総合研究センター遠洋水産研究所		○	○	○				天皇海山南部海域におけるイシサンゴ類の出現状況		8/23	9/17 16時頃懇親会に間に合うように参加、9/19は「なぎさ水族館」等。
	高澤 麻理 F	北里大大学院M2				○	○					8/13	同上